

一般質問

掲載の10項目を含め15人の議員が51項目の質問を行い町長の考えをたしました。

J R 海 田 市 駅

快速停車への取り組みは

署名活動へ協力

質問

海田市駅へ快速電車を停車させる取り組みはどのようなになっているのか。

答弁

自治会連合会会長や商工会会長などが発起人となり、四月から八月をめぐに快速電車停車の署名が集められている。
町としても趣旨に賛同し、事務作業や問い合わせへの対応など協力するとともに、職員への署名活動を行っている。



停めよう、快速電車

有料にしては

今しばらく様子を見たい

質問

海田市駅南口の送迎用の一時駐車場はきれいに整備されたが、相変わらず終日駐車をしている。看板には「三十分以上の駐車は禁止」とあるが効果が出ていない。駐車可能な台数は少ないが、思い切って有料駐車場にしてはどうか。

答弁

三月から供用開始したことにより、周辺の違法駐車改善が図られている。
送迎用駐車場の有料化は、今しばらく様子を見たいと考えている。駐輪場を管理するシルバー人材センターの協力を得ながら適切な管理に努めていく。



看板をよく見てくださいね

駅 南 口 駐 車 場



ふた掛けを早く

水路の安全対策

水路にふたを

ふた掛けや転落防止柵を設置する

【質問】

国信や曾田地区の水路は、小学校の通学路にもなっているのにふたがなく、危険である。

ふたをする考えはないか。

【答弁】

車両や歩行者の転落事故防止のため、調査の上、必要な箇所にはふた掛けをする。また、それ以外の路線では転落防止柵を設置していく。

尾崎川

水質浄化と浚渫は

試験導水を実施した

【質問】

平成十五年度から、尾崎川の浚渫と瀬野川の水を導入しての水質浄化を図るということであったが、予定どおり実施しているのか。

【答弁】

尾崎川の浚渫は上流側から順次実施しており、今年度も下流部で実施される予定である。

水質浄化は、瀬野川からの導水が計画されており、試験導水も行われた。

そのための樋門などの施設整備を十七年度に実施して、十八年度には導水を開始して水質浄化を図ることになっている。



いつになったらきれいになるの



盆灯ろう作成中です

学 校 施 設

検討する

【質問】

海田小学校の旧給食室を解体せずにシルバー人材センターの作業所として活用してはどうか。

【答弁】

シルバー人材センターから作業所として利用させて欲しいとの要望が出ており、現在は盆灯ろう作成のための使用を許可している。
今後については学校側とも相談して、検討する。

旧給食室の有効活用を

子 ども の 安 全

毎月一回は実施

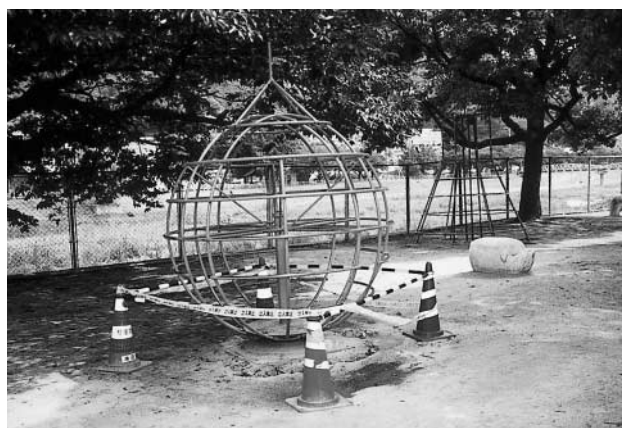
【質問】

矢野西小学校の転落事故に関連して、町内の学校施設や公園の遊具などの安全点検をしているのか。また、遊具のない自然を生かした公園を確保できないか。

【答弁】

事故後直ちに町内の学校に点検管理の徹底と児童生徒への安全指導を通知した。また、公園の日常清掃や安全点検は町内の老人クラブなどの組織に委託している。危険箇所があればすぐに対応する。
自然を生かした公園については整備を計画している。

安全点検をしているのか



早く修理をしてください



よみがえれ、商店街

町活性化委員会

公募で選任

【質問】

海田町の活性化委員会が発足しているが、委員数十五名以内と定めているのに現在八名しか選任していない。しかも、人口の半数が女性であるにもかかわらず、女性の委員が一名もいないのはどうだろうか。

【答弁】

テーマに応じて公募を行う予定であるため、現在八名しか選任していない。この公募委員の中で、女性委員の選任を考えたいと思うので、ぜひ応募してもらいたい。

女性の委員がいないが

中学校給食

二学期から開始予定

【質問】

海田中学校、海田西中学校の生徒、教員の利用率はどのくらいか。また、両中学校での昼食持参状況および昼食抜きの生徒はいるのか。

【答弁】

諸準備の遅れでまだ実施していないが、二学期から開始予定である。利用者の見込みは、他の団体の状況から、七割を見込んでいる。現在、昼食持参の生徒は海田中学校で八割から九割、海田西中学校では九割以上である。恒常的に昼食を食べない生徒はいない。

デリバリー給食の実施状況は



配膳室はできていますが…



リハビリ施設

介護予防

質問 介護保険制度の中で、特に軽度要介護者の重度化が進んでいる。その原因は、介護サービスの目的である身体機能の改善がなされていないことだと指摘されている。

要介護者の増加・悪化を防ぐ介護予防として、筋力トレーニングマシンを使うパワーリハビリの導入が全国の自治体に広がっている。本町でも導入する考えはないか。

検討したいと考えている

回答 専任スタッフとして、医師、理学療法士を配置するなどの課題もあり、町独自での実施は難しい。しかし、実施自治体などからの情報収集に努めるとともに、保健・予防・介護に携わる関係部署との連絡会議において、検討したいと考えている。

パワーリハビリの導入を

特別養護老人ホーム

経営状況を把握しているのか

おおむね順調である

質問 県内で、特別養護老人ホームの運営をめぐる不正があった。現在、海田町が財政援助をしている社会福祉法人は二つあるが、両法人の経営状況および決算状況を把握しているのか。

回答 毎年、両法人の経営状況などの内容について確認を行っている。また、両法人を監督している県も、定期的に指導や監査を実施しており、おおむね順調に運営されている。



皆さんお元気です